

【家訓】
人の嫌がることはしない

城 原
(ぐすくばら)

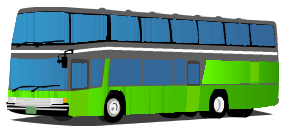
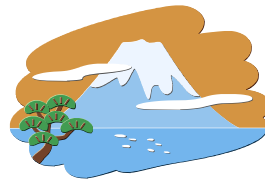
瀬戸内町立倭中学校
No.4 平成26年7月号

～ 体験から得る物 ～

校 長 大 江 修

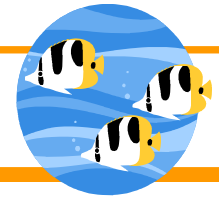
近年では、居ながらにして日本全国や世界の様子を知ることができる、そんな世の中になってきました。テレビでは日本津々浦々の自然の様子などが放送され、折しも、日本の裏側で行われているサッカーのワールドカップの様子もタイムリーに Live 放送されています。また、インターネットで検索すると、調べられないことがない世の中です。現地に行かなくても何でも知ることができ、いろいろな物まで購入できる時代になりました。

しかし、実際にその現場に行き、その場を体験することは、全く違うことだと思います。学生時代にサークルで、開聞岳に3回登ったことがあります。「薩摩富士」と呼ばれ、稜線が富士山に似てきれいですが、実際に登ってみると、山頂に近づくにつれ険しくなり、岩場も多く、結構大変だったことを覚えています。そして、山頂に立ったときの達成感、その何とも言えない充実感につられて、3回挑戦したわけです。サークルで新入生が入ってきたら、毎年5月ぐらいに行い、部員の結束固めのために恒例行事として行っていました。初めてでも日帰りのできる登山で、自分にとって貴重な経験でした。テレビで「百名山」としていろいろな山の様子を映し出しますが、実際の臨場感であったり、途中の大変さや苦労は分かりません。体験してみて初めて得ることだと思います。



去る6月23日(月)から26日(木)まで、加計呂麻・請・与路三島の初めての中学校合同修学旅行が行われました。行き先は、沖縄でした。太平洋戦争末期の激戦地であり、その戦跡を訪れたり、戦争の名残である米軍基地の様子や『美ら海水族館』『首里城』等、奄美にはない施設や観光地を実際に見て体験して、多くのことを学んできたことだと思っています。また、単独校ではできないこともたくさん盛り込むことのできた修学旅行だったと思います。貴重な体験を、今後の人生の中に生かして行って欲しいですね。

海峡横断目前

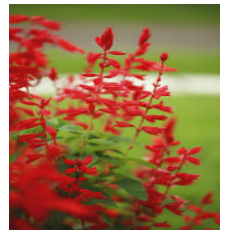


今年も海峡横断が目前になりました。出場艇は全部で5艇。保護者OB艇、栈橋会、倭中15回生、倭女子会、倭中です。生徒の人数が少なくなり、準備の段階から協力いただいたり、生徒も自分たちでやるが増えました。今回は舟を借りる所から、生徒も職員と一緒にいきます。1つの行事がいかに関の「おかげさま」で成り立っているかを知る、良い機会だと考えます。今年の横断もよい天気であることを、皆さんが楽しんで良い1日を過ごせることを祈りながら当日を待ちたいです。海峡横断のスタートは13:30です。



7月の主な行事

8～10日 期末テスト
10日 不審者対応教室
13日 日曜参観
(授業参観・海峡横断)
18日 終業式・大掃除



ご一緒にしませんか

中学校では毎月1回、
お弁当の日を設けています。
30分程度、自分の分だけ
食べられるだけ。おにぎり1
個でも自分で作って一緒に
食べませんか？

7月のお弁当の日は…
7月13日11時過ぎから
学校にどうぞ。



中学生は、何かと忙しい…。テストが終わり、ほっとする間もなく県総体参加や、高校の体験入学があったり、夏休みがやってきます。子どもにゴールのイメージを持たせて、1つでもやりとげったという達成感を持たせるような、夏休みになったらいいですね。これから暑くなります。元気な毎日でありますように。